



INTERNATIONAL COMMUNICATIONS COUNCIL
ICC ASIA PROGRAMME No. 314000108/2358/
16-1, Aoba-dai, Kita-ku, Kobe-city, 651-1231 Japan
<https://www.jv-campus.org/>
<https://www.jv-campus.org/user/provider/18/8///>

IMP0903OX2025 – English Communication

20××年×月×日

〇〇府〇〇市〇〇区〇-〇-〇
Minatozaki 〇〇 様

合意書

対象：〇〇〇（18歳以上）

20××年オックスフォード大学〇〇研修 春期（オンサイト型）

文部科学省主導プロジェクト「大学の国際化促進フォーラム」JV-Campus

<https://www.jv-campus.org/>

<https://www.jv-campus.org/jvc-content/127212/>

本プログラムは、文部科学省主導プロジェクト「大学の国際化促進フォーラム」の活動の一環として、オックスフォード大学ボドリアン図書館と、イギリス政府国際文化交流機関ブリティッシュ・カウンシル British Council <https://www.britishcouncil.org/> 公認 OIEG Oxford International Education Group と ICC International Communications Council が共同企画・運営するプログラムです。

英語レッスン（〇〇時間）は、他国（ヨーロッパ、南米、中東、アジア）からの学生も参加し、英語というコミュニケーションツールの習得に留まらず、人種、国籍の違いを越えて、多くの人々が、国際性という感性を豊かにし国際理解について学びを深め新たな国際力を身につける機会となることを趣旨としています。

クラスはインターナショナルで、英語のレベル別に編成します。1クラス〇〇名～〇〇名
英語をより容易に理解し、自信を持ってコミュニケーションがとれるよう、授業はリーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの4技能の上達を目的とした内容となっています。

4技能の習得：

- ① 英語で読む、聴く、話す、書くという4技能の高度な熟練に加えて、よりの確でインパクトを与える表現を用いて、プレゼンテーションできるスキルの習得に努める。
- ② 分析力・説得力のディベート能力や、スピーキング、ライティングのプレゼンテーション能力のスキルを習得する。
- ③ CEFR A2 から B1 へ、B1 から B2 へ、B2 から C1 へと4技能を上げる。

受講生の英語要件はありません。

・ 日程：20××年×月×日（オックスフォード着）～20××年×月×日（オックスフォード発）

・ 期間：×日間（オンサイト型）コースコード 〇〇〇〇〇〇〇〇

・ 場所：University of Oxford Bodleian Libraries Weston Library, Broad Street Oxford OX1 3BG
Oxford International College 36-37 Pembroke Street, Oxford, OX1 1BP

・ 最少催行人数：〇名 および同行者（成人ご親族）〇名

・滞在形式：〇〇〇〇（オックスフォード大学近隣）朝食、夕食付き Free Wi-fi

行 程（諸般の事情により、臨機応変に対応せざるを得ない場合があることをご了承ください）

日程	AM	昼食	PM	夕食
×/× (日)	ロンドン・ヒースロー国際空港に到着、出迎え用専用ミニバス（タクシー）でオックスフォードのホストファミリー宅に向かう。			Homestay
×/× (月)	8:30 オリエンテーション Oxford International College 36-37 Pembroke Street, Oxford OX1 1BP United Kingdom 9:00 レベル別テスト	昼食	13:45 オリエンテーション University of Oxford Bodleian Library, Broad Street, Oxford Weston Lecture Theatre Information Desk (front of Admissions Office, University of Oxford)	Homestay
×/× (火)	Intensive English	昼食	課外活動 自由時間	Homestay
×/× (水)	他国から参集する学生たちとの国際的なクラスで、英語4技能の習得。	昼食	課外活動 自由時間	Homestay
×/× (木)	加えて、気候変動、ジャーナリズム、LGBTQ+、人種、SDGs、多様性等々、グローバル社会における様々な問題について活発に意見交換をしてください。	昼食	課外活動 自由時間	Homestay
×/× (金)		昼食	課外活動 自由時間	Homestay
×/× (土)	自由時間			Homestay
×/× (日)	コース終了・見送り専用ミニバス（タクシー）でロンドン・ヒースロー国際空港に向かう。			機内泊
×/× (月)	帰国			

CEFR / IELTS / TOEFL / PTE / TOEIC / EIKEN

CEFR	IELTS	TOEFL iBT	TOEFL CBT	TOEFL PBT	PTE	TOEIC	EIKEN
C2	9	120	297~300	673~677	87~90	-	-
	8.5	119	293	670	83~86	-	-
C1	8	117~118	287~290	660~667	79~82	-	-
	7.5	109~116	267~283	630~657	73~78	970~990	-
	7	100~108	250~263	600~627	65~72	870~970	Grade 1
B2	6.5	90~99	233~247	577~597	58~64	820~870	-
	6	80~89	213~230	550~573	50~58	740~820	Grade Pre-1
	5.5	69~79	192~212	521~549	42~49	600~740	-
B1	5	61~68	173~190	500~520	35~42	550~600	Grade 2
	4.5	52~60	150~170	470~499	28~34	500~550	-
	4	45~51	130~149	450~469	~27	450~490	Grade Pre-2
A2	3.5	33~44	110~129	400~449	-	300~440	-
	3	29~32	100	391~399	-	291~299	Grade 3
A1	2.5	20~28	90	390	-	270~290	-
	2	12~19	-	350~389	-	260~269	Grade 4
	1.5	-	-	-	-	100~259	Grade 5

http://ieltsnavi.com/score_conversion.html

現地留学費用：〇,〇〇〇 英ポンド（受講生 1 名+同行者 1 名）

現地留学費用に含まれるもの

1. 申込登録費（〇〇〇 英ポンド/1 人）
2. プログラム費
 1. オックスフォード大学登録費
 2. 学費（授業料および教材）（オンサイト）
 3. 宿泊費：ホームステイ、トイレ、シャワーは共用
 4. 食事：朝食、夕食付き
 5. Wi-Fi アクセス
 6. 空港送迎費用 ロンドンヒースロー国際空港⇄オックスフォード ホストファミリー

現地留学費用に含まれないもの

1. 往復渡航費（航空機代）
2. お小遣い
3. 海外旅行傷害保険（研修参加者は海外旅行傷害保険の加入を義務付けています。）
4. 査証 VISA 申請費用（ICC International Communications Council は申請に必要な Letter of Acceptance を発行いたしますが、申請は、本人ご自身が手続きをしてください。日本国籍者は査証は不要です。）
5. 延泊費用（英国に延泊せざるを得ない状況になった場合は、安全で安心のできる環境を準備いたします。それに伴う追加費用は参加者ご自身の海外旅行傷害保険で賄ってくださいますようお願いいたします。）
6. 別途留学手続手数料（〇〇〇英ポンド/1 人）が必要です。

留学費用の支払いについて

1. 留学費用は、申込登録費（〇〇〇 英ポンド/1 人）とプログラム費から成る。
2. 申込登録費及び留学手続手数料は、返金不可となります。
3. 入金を確認できない場合は研修の受講を認めません。
4. インボイスを受け取って、コースコードを確認してください。
5. 留学費用は、英国ポンド建てで下記の口座宛て電送くださいますよう、お願いいたします。
6. 外国送金にかかる銀行手数料は、送金者をご負担くださいますようお願いいたします。

Account Name:	OTM CO., LTD.
Bank:	Sumitomo Mitsui Banking Corporation
Branch:	Ibaraki Branch
The address of the Branch:	7-8 Eidai-cho, Ibaraki-shi, Oaka, Japan
Bank Account Number:	3901619
SWIFT Code:	SMBCJPJT
The address of the Account :	2-1-15 Nishiai, Ibaraki-shi, Osaka 567-0008 Japan TEL: +81 72 641 7700

キャンセル・損害賠償について

1. キャンセルは、文書（メールを含む）で知らせなければならない。メール発信日をキャンセル通知日とする。
2. キャンセルに伴う返金は、受講生名義の銀行口座に送金日の為替レートでポンド建てで送金する。
3. 返金する際は、返金を合意して最長 45 日以内に、受講者名義の口座宛てに、送金日の為替レートで、英国ポンド建てで返金する。
4. キャンセル料は、研修（オンラインによる事前学習を含む）が始まる 6 週間前から発生する。
5. 研修（オンラインによる事前学習を含む）が始まる 6 週間前にキャンセルした場合、プログラム費用の 50%を返金する。申込登録費は返金しない。留学手続き料は返金しない。
6. 研修（オンラインによる事前学習を含む）が始まる 4 週間前にキャンセルした場合、プログラム費の 30%返金する。申込登録費は返金しない。留学手続き料は返金しない。
7. 研修（オンラインによる事前学習を含む）が始まる 3 週間前にキャンセルした場合、プログラム費用は返金しない。申込登録費は返金しない。留学手続き料は返金しない。
8. プログラム実施途中でキャンセルした場合、いかなる理由があっても、一切返金しない。
9. 英国入国ビザを必要とする学生が、本コース受講を目的とする英国入国ビザを取得できなかった場合、受け取った留学費用のプログラム費を全額返金する。但し、英国大使館（または領事館）からのビザ申請却下を証明する文書を提出しなければならない。申込登録費は返金しない。留学手続き料は返金しない。
10. ICC（International Communications Council）及び ICC が認める現地運営団体の責任内で、プログラムが始まる前に、プログラムをキャンセルしなければならない事態が発生した場合、受け取った留学費用（申込登録費とプログラム費）を全額返金する。
11. ICC（International Communications Council）及び ICC が認める現地運営団体の責任内で、プログラム実施途中でプログラム日程を短縮しなければならない事態が発生した場合、プログラム費は日割計算で返金する。申込登録費は返金しない。留学手続き料は返金しない。
12. 天災・政変その他 ICC（International Communications Council）及び ICC が認める現地運営団体の自己の責めに帰することができない事由により、本プログラムが前提とする通信手段（通信網、通信アプリの双方を含む）が途絶し使用不能となった場合、オンラインコースは配信しない。オンラインコースに関する契約は解除し、返金はしない。通信手段が回復した段階で、振り替えオンラインコースを実施する。振替期間は 1 年以内とする。
13. テロ、戦争などの不測の事態が発生し、日本外務省より英国への渡航禁止が正式に発令され、及び、英国外務省より英国への入国禁止が正式に発令された場合など、自己の責めに帰することができない事由により、本プログラムの実施が不可となった場合、ICC が指定する別の日程に変更して代替プログラムを実施する。なおこの事に伴い発生するキャンセル料（例：航空券のキャンセルなど）、追加費用などは、参加者の負担とする。本契約のプログラムの留学費用は変更後別日程の留学費用に振当てる。返金はしない。但し、ICC が指定するオンラインコースに振替えた場合は、ホームステイ費用の実費を返金する。振替期間は 1 年以内とする。
14. 研修参加者は、海外旅行傷害保険に加入しなければならない。研修期間中に起きた不慮の事故、または参加者自身の故意・過失による怪我・病気もしくは死亡した場合に起きる諸費用は、保険によって賄わなければならない。
15. 本合意書の定めを反し、これによって相手方に損害を与えた場合は、相手方に対して当該損害を賠償しなければならない。本契約に他の定めがある場合には、当該定めを優先適用するものとする。

危機管理について

- ・病気の時は、オックスフォード大学病院が対応する。
John Radcliffe Hospital, Headley Way, Headington, Oxford OX3 8/DU 電話番号 0300 304 7777
Churchill Hospital, Old Road, Headington, OX3 7LE
- ・診療所：King Edward Street Medical Practice, 8/ King Edward Street, Oxford, OX1 4JA
- ・薬局：Boots, 6-8// Cornmarket Street, Oxford, OX1 3HL
- ・研修生活開始後、受講生に 24 時間対応の緊急連絡方法・電話番号を知らせる。

英国入国について

英国入国管理事務局からの指導により、ICC (International Communications Council) ならびに ICC が認める英国の運営団体は、研修受講生の年齢に関係なく、学生、添乗員・引率者など、全員のパスポート (身分証明書) のコピーの提示を求める場合がある。

受講生の個人情報について

- ・受講生に緊急事態が発生した場合には必ず保護者または保証人が対応できることを確認してください。
- ・受講生の身体的ならびに心理的 (例：過食症、拒食症など) 状況について必ず報告してください。これは、受講の可否を決める基準ではありません。
- ・受講生の食事療法 (例：食物または動物アレルギー、菜食主義など) について必ず報告してください。
- ・到着時に身分証明書発行のために受講生の写真を撮る場合もあります。

研修受講生の規約事項

1. 研修受講生は、留学・研修プログラム及びその付帯行事中に下記の禁止事項を行わない。
 - ・法令で禁じられている行為
 - ・学校・施設への危険物の持ち込み
 - ・騒音・怒声等を発したり、暴力を用いる等の迷惑行為
 - ・授業への遅刻・無断欠席 (事故・病気等やむを得ない理由を除く)
 - ・その他、ICC (International Communications Council) 及び ICC が認める現地運営団体が不適切と認める行為また、上記に違反する行為が認められた場合は自費での帰国に同意する。
2. 研修受講生は、留学・研修プログラム及びその付帯行事の開催中、研修受講生個人の所有品に対し、自己責任において一切の責任を持つ。
3. 研修受講生は、留学・研修プログラム中及び付帯行事の開催中に負傷または死亡事故が発生した場合、研修受講生自身及び研修受講生の家族代表者、保護者等関係者はその原因の如何を問わず、傷害保険による保険金給付のほかは、ICC (International Communications Council) に対する責任の一切を免除する。

4. 研修受講生および研修受講生の保護者（保証人）は、研修受講生が留学・研修プログラム及びその付帯行事に負傷したり、事故に遭遇したり、あるいは発病した場合には、研修受講生に対し適切な処置が施されることに異議ありません。
5. 研修受講生および研修受講生の保護者（保証人）は、留学・研修プログラム及びその付帯行事に関連する放送、テレビ放映、新聞等の報道、インターネット、ポスターや文書等に、研修受講生の氏名や写真を使用される場合があることを了承する。
※学術或いはスポーツなどで業績が認められた場合などを除いては、写真と共に個人名が掲載されることは稀です。
6. 研修受講生は、悪天候、災害、戦争、テロ等、ICC の責任によらない事態の発生により、留学・研修プログラム及びその付帯行事が留学・研修プログラムが始まる1ヶ月以内に中止になった場合、研修受講生が支払った参加費等の一部または全額が返金されない場合があることを了承する。
7. 研修受講生は、留学・研修プログラム及びその付帯行事への応募書類のすべての記載事項が参加する本人の真実かつ正確であることを了承する。
8. ICC（International Communications Council）が研修受講生の個人情報に関係機関に運営管理目的のために提供することに同意する。

〒651-1231

〇〇県〇〇市〇区〇〇番〇号

ICC インターナショナル・コミュニケーションズ・カウンシル

アジア支部

代表 〇〇〇〇



※ ICC インターナショナル・コミュニケーションズ・カウンシルは留学促進キャンペーン「トビタテ！留学 JAPAN」の趣旨に賛同しています。